

# 「一般社団法人 日本リハビリテーション病院・施設協会」

## 図書割引購入申込書

【申込締切日：2021年4月30日】

受付FAX番号：03-3252-7977（社会保険研究所 行）

(出版社事務使用欄)		CD									
売分	0141	内税	送計	有	配区	R	営担	63			
コード	図 書 名 (令和3年4月改定対応新版)	定価 (税込)	特別価格 (税込)	ご注文数	発刊予定						
160720	点数表の新型コロナ特例	3,300円	→ 2,970円	部	4月						
120225	薬効・薬価リスト	7,150円	→ 6,435円	部	4月						
120035	薬価基準点数早見表	3,960円	→ 3,564円	部	3月						
120658	保険薬事典 Plus+	5,060円	→ 4,554円	部	3月						
120528	投薬禁忌リスト	4,620円	→ 4,158円	部	4月						
120618	ジェネリック医薬品リスト	3,740円	→ 3,366円	部	8月						
160270	オンライン資格確認 Q&A	3,300円	→ 2,970円	部	発売中						
700064	介護報酬 改正点の解説	4,950円	→ 4,455円	部	4月						
130351	介護報酬 サービスコードと算定構造	3,850円	→ 3,465円	部	4月						
110425	介護報酬の解釈 ①単位数表編	5,390円	→ 4,851円	部	6月						
110426	介護報酬の解釈 ②指定基準編	4,950円	→ 4,455円	部	6月						
110427	介護報酬の解釈 ③QA・法令編	4,950円	→ 4,455円	部	6月						
140620	訪問看護業務の手引	4,180円	→ 3,762円	部	6月						
160450	医療・介護 給付調整ガイド	3,300円	→ 2,970円	部	7月						

フリガナ			
ご名称			
部署名			ご担当者名 (必ずご記入ください)
ご住所	〒.....		電話番号

- ◆送料は、一回の発送につき440円(税込)、総額22,000円以上(税込・1発送)の場合は無料です。
  - ◆お申込締切日(2021年4月30日)以降のご注文につきましては、定価でのご提供となります。
  - ◆既刊図書はご注文の翌営業日に発送、未刊図書は発刊となり次第順次発送します。
  - ◆お支払いにつきましては、請求書、払込取扱票をお届けします。払込取扱票にて、コンビニエンスストア、ゆうちょ銀行、郵便局または銀行でお支払いください。
  - ◆乱丁本・落丁本は交換いたします。当社不備に起因しない返品交換はお受けいたしかねますのでご了承願います。
- ※小社が収集いたしましたお客様の個人情報は厳重に管理させていただきます。※新刊図書のご案内目的でお客様の情報を使用させていただいておりますが、ご不要の場合、次の口にチェック(✓)をお入れください。 □今後の図書案内の送付を希望しません。

【発行元】株式会社 社会保険研究所 (お問い合わせ先：出版営業部 川上)  
東京都千代田区内神田 2-15-9 The Kanda 282 電話：03-3252-7901(代)

【日本リハビリテーション病院・施設協会ご案内】

# 点数表の 新型コロナ特例

(付：歯科点数表、調剤報酬点数表の取扱い)



商品No.160720

A 4判 / 500頁 定価 3,300円(税込)

■新型コロナウイルス感染症に係る診療報酬上の取扱い及び施設基準の臨時的対応についての事務連絡が、令和2年2月から年末までに30回以上発出されています。

■これらの扱いは当面続くものとされ、令和3年4月・10月からの特例も新たに設けられています。

■本書は、これらの事務連絡及び関連する通知等を点数表に編み込むことで、その都度重ねられてきた情報を系統立てて確認することができるように編集したものです。

■医科点数表における特例的取扱いのサマリーを確認できる資料や、テーマ別に確認できる資料など、理解を深めるだけでなく、実用的にも使いやすいものとしています。

■歯科点数表、調剤報酬点数表についても、実務的に使いやすい資料を付しています。

## 本書の構成(予定)

- これまでに実施された特例的対応の概要
- 医科点数表における特例的対応の概要が分かる一覧表
- 医科点数表(該当する区分番号を抜粋し、特例の内容を根拠が分かるように併せて掲載)
- 下記テーマ別に特例の事務連絡等を整理して掲載
  - ①診療報酬・施設基準の臨時的対応、②オンライン診療(電話や情報通信機器を用いた診療・処方箋)の取扱い、③重症・中等症の患者の受入れに係る特例的対応、④費用の請求等、⑤被保険者資格証明書の取扱い、⑥臨時の医療施設の保険診療上の取扱い等、⑦レムデシビル(「ベクルリー」)、ファビピラビル(「アビガン」)の特例、⑧新型コロナウイルス抗原定量検査の取扱い、⑨「医療資源を最も投入した傷病名」、⑩インフルエンザ流行に備えた体制整備等
- 歯科点数表における特例がわかる資料
- 調剤報酬点数表における特例がわかる資料
- 参考資料(感染管理や感染症応ガイドなどの各種ガイドライン等)

株式会社 社会保険研究所



42 第1章 第1部 初・再診料(初診料)

注5及び注6に規定する加算並びに区分番号A002に掲げる外来診療料の注8及び注9に規定する加算を除く。)は、第2部第1節、第3節又は第4節の各区分の所定点数に含まれるものとする。

### 第1節 初診料

区分 A001 初診料 288点

注1 保険医療機関において初診を行った場合に算

特例的対応に該当する区分番号を抜き出して掲載

対応する右欄に特例的対応の内容を掲載

特例的取扱いの概要が分かる資料や区分番号別にサマリーが分かる一覧表も掲載

A001再診料の「注5」及び「注6」に規定する加算並びにA002外来診療料の「注8」及び「注9」に規定する加算を除く。)は算定できない。また、入院中の患者が当該入院の原因となった傷病につき、診療を受けた診療科以外の診療科で、入院の原因となった傷病以外の傷病につき再診を受けた場合においても、再診料(外来診療料を含む。)は算定できない。なお、この場合において、再診料(外来診療料を含む。)(ただし、A001再診料の「注5」及び「注6」に規定する加算並びにA002外来診療料の「注8」及び「注9」に規定する加算を除く。)以外の検査、治療等の費用の請求については、診療報酬明細書は入院用を用いる。

### (算定の原則)

◇ 特に初診料が算定できない旨の規定がある場合を除き、患者の傷病について医学的に初診といわれる診療行為があった場合に、初診料を算定する。なお、同一の保険医が別の医療機関において、同一の患者について診療を行った場合は、最初に診療を行った医療機関において初診料を算定する。

### (新型コロナウイルス感染症に係る特例的取扱い)

問 B001-2小児科外来診療料及びB001-2-11小児かかりつけ診療料の施設基準の届出を行っている保険医療機関において、6歳未満の乳幼児又は未就学児に対して、初診から電話や情報通信機器を用いた診療により診断や処方をする場合について、どのように考えればよいか。

答 A000初診料の「注2」に規定する214点を算定すること。なお、この場合において、診断や処方をする際は、「新型コロナウイルスの感染拡大に際しての電話や情報通信機器を用いた診療等の時限的・特例的な取扱いについて」(令和2年4月10日厚生労働省医政局医事課、医薬・生活衛生局総務課事務連絡。)や別紙における留意点を踏まえ、適切に診療を行うこと。また、その際、医薬品の処方を行い、又はファクシミリ等で処方箋情報を送付する場合は、F000調剤料、F100処方料、F400処方箋料、F500調剤技術基本料、又はF200の薬剤料を算定することができる。(令2.4.24 その14・問1)

問 「新型コロナウイルス感染症に係る診療報酬上の臨時的な取扱いについて(その10)」(令和2年4月10日厚生労働省保険局医療課事務連絡)において、新型コロナウイルスの感染が拡大し、医療機関の受診が困難になりつつあることに鑑み、時限的・特例的対応として、初診から電話や情報通信機器を用いた診療を実施した場合に、A000初診料の「注2」に規定する214点を算定することとされた。この場合において、初診料に係る加算は算定可能か。

答 A000初診料の「注6」から「注9」までに規定する加算については、それぞれの要件を満たせば算定できる。なお、この取扱いは、令和2年4月10日から適用される。(令2.6.1 その20・問3)

### (診療報酬明細書【摘要】欄への記載事項)

【1】初診の後、当該初診に附随する一連の行為を後日行い、当該初診日以前月である場合→第1章第1部「通則」の「(初診又は再診時に行う一連の行為の取扱い)」のアからウまでに規定する記載事項を記載すること。

ア 初診又は再診時に行った診療料 820100001  
イ 往診等の後に薬剤のみ 820100002  
ウ 一旦帰宅し、後刻又は 820100003

【1】注5のただし書に規定する2つ目の診療料に係る初診料を算定した場合→2つ目の診療料の診療料名を記載すること。  
2つ目の診療料(初診料)：\*\*\*\*\* 830100002

### (2ヵ所診療所開設の場合の初診料)


(1) 同一人が2ヵ所の診療所(本院、分院)を開業している場合(保険医と開設者は同一人)において、分院で初診した患者を同一疾病について本院で診療した場合、本院では実際に当該患者について医学的に初診といわれる診療行為があったとは考えられないので、本院における初診料は算定できない。(昭35.7.27 保文発6083)

(2) 分院で診療中の患者から直接本院に往診の請求があった場合の初診料の取扱いも(1)と同様である。(昭35.7.27 保文発6083)

(3) 同一患者に対し、本院、分院にわたって診療を行った場合における診療報酬請求・明細書は、本院分、分院分にそれぞれ区分して2枚作成する。(昭35.7.27 保文発6083)

(4) 2診療所を開業している保険医が、本院で患者を初診し、同日容態悪化のため分院で往診依頼を受けて往診した場合の初診料は同一保険医の診察であるから算定できない。

根拠が分かるように事務連絡の番号等を併記




## 薬効・薬価リスト 令和3年度版

定価：7,150円(税込)／B5判2色 約1,100頁 商品No.120225 【4月発刊予定】

レセプト請求・審査・点検に欠かせない薬剤図書の決定版

**7割の品目が価格改定される令和3年4月の薬価基準改定に対応！**

- ◆薬価基準収載の全品目を、内服・外用・注射・歯科用別に50音順に収録。
- ◆薬価、適応のほか、用法・用量、保険上の取扱いなど、必要な情報を即座にチェックできます。
- ◆各品目の一般名から引ける一般名索引を掲載し、一般名処方にも対応しています。
- ◆追補情報を当社ウェブサイト上で迅速・無料で掲載しています。




## 薬価基準点数早見表 令和3年4月版

定価：3,960円(税込)／A5判 約1,100頁 商品No.120035 【3月発刊予定】

**毎年薬価改定に対応した最新版 令和3年4月に薬価基準は7割の品目が価格改定されます！**

- ◆薬価基準収載全医薬品を、50音順に配列。内用薬・注射薬・外用薬・歯科用薬剤の別に、商品名・薬価はもちろん、規格単位や製造・販売会社名等を一覧できます。
- ◆診療報酬上評価される後発医薬品、使用期限別の経過措置品目の情報もひと目でわかります。




## 保険薬事典 Plus+ 令和3年4月版

定価：5,060円(税込)／A5判2色 約1,100頁 商品No.120658 【3月発刊予定】

適応・用法、薬価等の情報をひと目でチェック **7割の品目が改定となる新薬価に対応！**

- ◆薬価だけでなく、先発品と同成分の後発品が分かる『保険薬事典』に、適応・用法をPlus+しました。
- ◆成分でまとめているため、同種同効品や先発品と適応の異なる後発品のチェックが簡単にできます。
- ◆薬価基準未収載の避妊剤やED治療剤、男性型脱毛症剤、放射性物質除去剤など、注目の医薬品もPlus+収録しています。




## 投薬禁忌リスト 令和3年版

定価：4,620円(税込)／B5判2色 約650頁 商品No.120528 【4月発刊予定】

臨床使用で要注意な、警告・禁忌等を簡単チェック

- ◆禁忌事項または重大な副作用がある薬剤を商品名50音順に収録。禁忌等の情報が簡単にチェックできます。
- ◆先発医薬品・後発医薬品を問わず、商品ごとの併用禁忌情報が一度引きで確認できます。




## ジェネリック医薬品リスト 令和3年8月版

定価：3,740円(税込)／A5判2色 約650頁 商品No.120618 【8月発刊予定】

ジェネリック医薬品の情報をわかりやすくまとめた実用・専門書

- ◆【連想しやすい！】覚えている商品名から、その成分グループにおける後発品の有無、後発品があるものであれば代表薬の名前がわかります。
- ◆【処方に便利！】一般名処方を行った際、処方せんの種類に使用できる最低薬価が一目瞭然です。一般名処方1・2もしっかり整理。処方箋に書く一般名記載も迷いません。




## オンライン資格確認 Q&A 令和2年10月版

定価：3,300円(税込)／B5判2色 308頁 商品No.160270 【好評発売中】

令和3年3月から始まる「オンライン資格確認」をQ&A形式で詳しく解説

- ◆令和3年3月より、「オンライン資格確認」を導入した保険医療機関では、マイナンバーカードを保険証として利用できるようになり、医療機関・薬局、保険者、患者にとって様々なメリットが生じます。
- ◆制度の仕組みや導入に必要な準備・補助金等について、「オンライン資格確認」に関連する情報を「医療機関・薬局」「保険者」「患者・被保険者（加入者）」ごとにQ&A形式で図表を交えて解説しています。




## 介護報酬 改正点の解説 令和3年4月版

定価：4,950円(税込)／A4判 約1,200頁 商品No.700064 【4月発刊予定】

介護報酬改定の最新情報を集成 新報酬のポイントを明快に提示した担当者必携の書

- ◆令和3年4月の介護報酬改定の概要、すべてのサービスについての介護報酬(単位数表)・指定基準の新旧対照表、関係告示・関係通知の改正点を審議会等での資料にもとづき集成します。
- ◆改定対応業務のための定本として、改定の概要、単位数表・新旧対照表の重要資料は、2色刷りで改正点が明快にわかるように作成するなど、実務に活用しやすい一冊です。




## 介護報酬 サービスコードと算定構造 令和3年4月版

定価：3,850円(税込)／A4判 約900頁 商品No.130351 【4月発刊予定】

介護報酬の請求・ケアプランの作成等に用いるサービスコード表を完全収載

- ◆介護報酬の請求や、ケアプランの作成・給付管理に必要な「サービスコード」を網羅しています。また、合成単位数の元となる単位数表を新旧対照表形式で掲載。サービスごとにまとめているため、サービスコードの根拠とあわせて確認できます。
- ◆算定構造・単位数表と、単位数に係る改定の新貌をこの一冊にまとめました。




## 介護報酬の解釈 ① 単位数表編 令和3年4月版

定価：5,390円(税込)／B5判 約1,500頁 商品No.110425 【6月発刊予定】

介護報酬の算定に必要な情報を見開きで配置 一覧性に優れた定本

- ◆介護報酬の算定に関する情報を網羅しています。「算定基準告示(単位数表)」と、算定要件を定めたいわゆる「関係告示」の内容、そして「留意事項通知」を見開き3段で掲載。算定できる単位数はもちろん、算定要件などのポイントも明快に知ることができます。
- ◆介護保険事業所・施設での報酬の算定・請求やサービス計画作成における給付管理業務に必携の書です。




## 介護報酬の解釈 ② 指定基準編 令和3年4月版

定価：4,950円(税込)／B5判 約1,300頁 商品No.110426 【6月発刊予定】

介護保険事業者・施設の指定基準と関係通知を集成した基本書

- ◆介護報酬の算定の前提となる事業者・施設の「指定基準」について、国が発出した省令・通知を網羅。
- ◆令和3年4月の改正では、感染症対策の強化、業務継続に向けた取り組みの強化、ハラスメント対策の強化、会議や多職種連携におけるICTの活用、高齢者虐待防止の推進、CHASE・VISIT情報の収集・活用とPDCAサイクルの推進などに対応した基準の見直しが図られます。

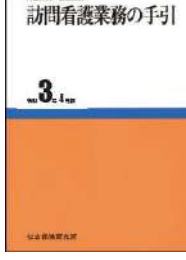


## 介護報酬の解釈 ③ QA・法令編 令和3年4月版

定価：4,950円(税込)／B5判 約1,300頁 商品No.110427 【6月発刊予定】

厚生労働省発出のQ&Aをサービス別に整理して収載 さらに実務に精通するための一冊

- ◆厚生労働省によるQ&Aをサービス種別・内容に応じてまとめ、質問の対象となった単位数表等の該当部分とともに掲載しました。
- ◆テーマごとの関連告示・通知と請求書・明細書の記載要領を集大成、介護報酬・指定基準の実務・運用の細部にふみこむ一冊です。




## 訪問看護業務の手引 令和3年4月版

定価：4,180円(税込)／B5判 約800頁 商品No.140620 【6月発刊予定】

訪問看護ステーション必携 介護保険も医療保険も算定はこれでOK

- ◆訪問看護ステーションが行う介護保険・医療保険の訪問看護業務の進め方をまとめました。
- ◆ステーションの開設から、訪問看護の実施、費用の請求(レセプトの作成)まで、図表を駆使してわかりやすく解説しています。
- ◆よく使う様式から根拠となる法令・通知まで、業務に関連する資料を網羅した決定版です。



## 医療・介護 給付調整ガイド 令和3年4月版

定価：3,300円(税込)／B5判 約260頁 商品No.160450 【7月発刊予定】

医療・介護連携のために知っておきたい制度のしくみをわかりやすく解説

- ◆医療と介護は、両者あいまって高齢者のQOLの維持・向上に重要な役割を担っています。その制度的基盤である医療保険と介護保険との関係についてまとめました。
- ◆本書では、要介護・要支援の方について医療保険で算定できない項目や、原則的には算定できないが算定が可能となる場合などを具体的に紹介し、実務に役立つ内容となっています。